

小浜市公共施設「個別施設計画」第1期計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

意見募集期間：2019年2月13日（水）～3月5日（火）

人数および意見数：3名（6件）

No.	該当箇所	市民の皆様からのご意見	ご意見に対する市の考え方
1	施設の政策的評価、整備手法について	西津公民館の基本方針が「現状維持」で整備手法が「機能保持」であり、国富・松永・遠敷・口名田・加斗地区の公民館は、「改修・建替え」で「長寿命化・耐震改修」となっておりますが、耐震診断は全館実施されての基本方針でしょうか。RC構造の西津公民館は、耐震診断の対象外ですか？耐震改修について教えていただけませんか。	1981年以前の旧耐震基準で建設されました公民館については、全て耐震診断を実施しております。西津公民館につきましては、耐震診断の結果、耐震性能を有すると判断されていることなどを踏まえまして、現状において耐震改修の実施につきましては、計画いたしておりません。
2	施設の政策的評価、整備手法について	西津公民館は「（整備手法が）機能保持で、経年劣化等に対応するための修繕等を実施し、施設保全に努めていきます。」とありますが、屋上部からの雨漏り対策を部分的修繕だけでなく、拡大した修繕をすることで長寿命化に繋がるものと考えますがいかがでしょうか。	ご指摘のとおりと考えております。今後、施設の点検を実施し、機能を保持していくための適切な改修について検討してまいります。
3	施設の政策的評価、整備手法について	西津公民館側玄関および旧保育園側玄関のバリアフリー化（スロープ化）についても高齢化が進んでおり、是非とも改修をお願いします。	利用者ニーズの変化に対応した施設の改修は、公共サービスの向上に必要であると考えておりますので、利用状況を鑑み検討してまいります。

No.	該当箇所	市民の皆様からのご意見	ご意見に対する市の考え方
4	施設の政策的評価、整備手法について	<p>加斗公民館は、現況評価が「改廃」、政策的評価が「高」とされているのに、地区民への説明、要望聞き取りもなく、コストを検討した結果、長寿命化・耐震改修するというのは納得できない。公共サービスの提供を考えるならば、住民の意思をしっかりと反映できるよう、パブリックコメントだけでなく、説明会や意見交換会、アンケートなどをしてほしい。</p>	<p>現況評価は、個別施設ごとに建物（ハード）と機能（ソフト）の二つの視点から数値比較を行い、全施設の偏差値を算出したうえで「維持」「改善」「改廃」に分類したものであり、政策的評価は、数値では表せない公共性や地域での役割等を考慮したものでございます。</p> <p>地域の皆様がご利用になる公民館の重要性は認識しており、今後も地域の皆様が安心して施設をご利用いただくことを第一に考えております。</p> <p>加斗公民館につきましては、本年度に完了しました実施設計をもとに、平成31年度に耐震化工事に着手することを踏まえまして、整備手法を「長寿命化・耐震改修」といたしました。</p> <p>ご指摘にあります説明会や意見交換会、アンケートの実施につきましては、第2期計画策定の際には、個別施設ごとの詳細なデータをわかりやすくお示しし、市民サービスに大きな影響があるものについては、説明会等を開催し地域の皆様のご意見を伺いながら検討を進めてまいります。</p>
5	施設の政策的評価、整備手法について	<p>個人的には、施設のバリアフリー化（出入口等の段差をなくす、車イス利用者の階段昇降機設置）を求めたい。</p>	<p>利用者ニーズの変化に対応した施設の改修は、公共サービスの向上に必要であると考えておりますので、利用状況を鑑み検討してまいります。</p>
6		<p>三地区（大飯・高浜）の案件でも取りざたされている霊場の新設を早期に取り組んだほうが良いと思っております。</p>	<p>霊場の新設は、現在、若狭広域行政事務組合で検討を進めているところです。</p> <p>現段階では、本計画における若狭霊場の具体的な実施内容といたしまして、機能を保持するために適切な修繕等を実施、施設保全に努めることとしております。</p>